

日本語版 COGNISTATコグニスタット認知機能検査 (ワールドプランニング)

<p>テストの標的</p>	<p>成人対象の認知機能を測定する検査です。認知機能とは一般的に大脳前半部・前頭前野の注意力や判断力、短期記憶等を中心とする脳高次機能で、大脳後半部の「記憶総量」(今までに何を知っているか、何を覚えておくか/知能検査で測定する能力)とは別の、高次の脳機能を言います。 本検査は頭部外傷による脳損傷、認知症、脳血管性障害、統合失調症、うつ病、アルコール性障害などの認知障害(機能低下)を評価診断します。</p>
<p>対象年齢</p>	<p>成人</p>
<p>実施時間</p>	<p>15分~25分</p>
<p>用紙・用具</p>	<p>検査セット—————14,286円— 廃版 (内容) 検査マニュアル 用紙(30部) 図版カード 検査用下敷き 構成用プレート 8枚 紙・ボールペン・鍵・硬貨・鉛筆 はさみ・のり(理解で使用)</p> <hr/> <p>検査マニュアル—————1,905円— 廃版 検査用紙(30部)—————2,095円— 廃版 図版カード—————2,095円— 廃版</p>
<p>検査内容</p>	<p>下位検査は11種類 見当識・注意・語り・理解・復唱・呼称・構成・記憶・計算・類似・判断 健常群・痴呆群/20歳~87歳を6群に分けて分析。 各下位検査の認知機能をプロフィールで表示し、「保持されている能力」と「低下している能力」を視覚的にみせます。</p>